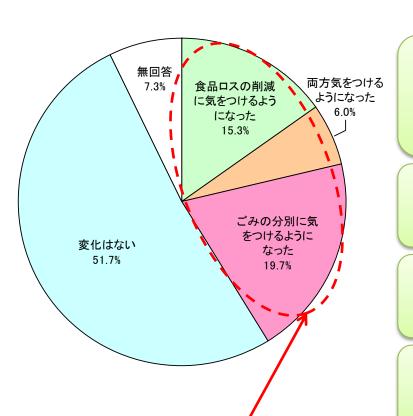
\Diamond

園児意識変化等調査(H25)

家庭での食べ残しを減らす取組み

環境教育を受けた後の保護者の意識及び行動の変化

(回答数 907人)



子どもたちも気をつけようとしているので、皆で家族で少しでも取組もうと意識している。

食べられるのに捨ててしまった食品を子どもが見て、注意された。

葉っぱまで残さず料理するようになった。

子ども、夫が料理を手伝うようになった。

園児の割合よりは低いものの、約4割の保護者に 意識及び行動の変化が見られ、園児に対する教育 が保護者にも十分伝わっていることがわかる



美しく生きる。

健康寿命延伸都市·松本

◇園児を対象とした参加型環境教育の新たな展開

家庭での食べ残しを減らす取組み

継続した意識啓発の必要性

こども用再生ペットエコバック

各家庭で活用

- ・実際にペットボトルが生まれかわった物を使 うことでリサイクルの心を継続
- ・保護者と一緒に買い物に行き、食品を入れる ことで食べ物を大切にする心を継続

園児向け紙芝居

各園で活用

・園で常時活用することで、参加型環境教育の効果をあげるとともに、変化した意識を継続

環境教育の効果を継続

◇ 園児意識変化等調査(H26)

家庭での食べ残しを減らす取組み

意識及び行動の変化の割合

	H25	H26	比較
園児	48. 7%	58. 4%	<u>+9. 7ポイント</u>
保護者	41.0%	62. 1%	<u>+21. 1ポイント</u>



エコバック使用の有無による比較

	使用なし	使用あり	比較
園児	51. 7%	67. 2%	<u>+15.5ポイント</u>
保護者	51. 2%	69. 4%	<u>+18. 2ポイント</u>

美しく生きる。 健康寿命延伸都市·松本

◇食品ロス削減啓発用紙芝居作成プロジェクト

家庭での食べ残しを減らす取組み

紙芝居のコンセプト

<u>「もったいない」の心</u>

食べ物の大切さ

「もったいない」の心

食べ残し等食品ロス削減

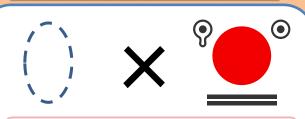
「アルプちゃん」と「ろすのん」のコラボ





「アルプちゃん」と「ろすのん」の両 方が登場する内容で作成

消費者庁等を通じて全国発信



「アルプちゃん」をご当地キャラに 変えることで全国で活用

くプロジェクトメンバー>

降旗まどか (里山辺保育園)

市川美里 (波田ひがし保育園)

小林あゆみ (環境政策課)

菅原千史 (さくら保育園)

野村佳菜 (白板保育園)

〈アドバイス〉

竹迫祐子(安曇野ちひろ美術館副館長)



H26.7~H27.1の間に 計11回実施



市内全保育園・幼稚園、図書館、こどもプラザ等に配布 データは、松本市及び消費者庁のホームページに掲載、自由にダウンロード可能 http://www.city.matsumoto.nagano.jp/shisei/kankyojoho/osirase/foodloss-kamishibai.html

◇ 松本大学との連携

家庭での食べ残しを減らす取組み

家庭からの 食品ロス



松本大学地域づくり考房「ゆめ」 チーム「◎いただきます!!」



ブロッコリーの 茎のきんぴら

主には...

過剰除去→まだ食べられる茎や皮などを多く 取り除いてしまったもの

食べ残し→食べ切れずに食べ残してしまったもの

もったいないクッキングレシピの開発

◎丸ごと料理食材を無駄なくまるごと使ったレシピ◎リメイク料理余った料理を作り変えるレシピ

松本大学

X

松本市

学生の柔軟な発想

食品ロスに関する情報提供レシピの製本

\Diamond

H27年度事業

30・10運動(飲食店版)の推進

まずは、食べきりを行うことを推進 市民に30・10運動を知ってもらい、実践して もらうため、積極的に宣伝を行う



周知

啓発用ポケットティッシュ

商工会議所折込チラシ



<u>実践</u>

啓発用ペーパーコスター

登録店制度 の検討

プラチナメニュー提供店の募集

プラチナメニュー提供店を募集し、協力店は市の公式ホームページ等で紹介

持ち帰りに係る研究

持ち帰りに係る実態調査を行うとともに、課題を整理

30・10運動(家庭版)の推進

これまでの30・10運動と併せ、食べ物に対する関心を高め、食品ロス全体の削減を目指す



<u>適切な</u> 情報提供 マグネット付ハンドブック

もったいないクッキングレシピ集

園児環境教育の継続

園児対象の環境教育を継続するとともに、変化した意識を継続させるための取組みを実施



こども用エコバッグ ⇒ 家庭で活用

実際にペットボトルで再生したエコバックを配布、自ら使うことでリサイクル及び食べ物の大切さを身近に捉えさせ意識を継続。

紙芝居 ⇒ 園で活用

園児が毎日見る機会のある紙芝居により意識を継続。紙芝居は、「アルプちゃん」と「ろすのん」も登場。アルプちゃんを全国のご当地キャラに入れ変えることで全国でも使用可



園での食べ残し量の把握

意識変化調査に加え、園における食べ残し量を環境教育実施の前後で測定し効果を検証



学校給食における食べ残し量を環境教育実施の前後で測定し効果を検証



園と学校の結果を合わせ 評価・検証